**第１４回観察会　2004年５月22日(土) 10：00～12：00　晴れ**

**『夏のはじまり―植物園をとびだそう（吉田山の散策）』**

**☆ガイドレポート：植物編**

休日開催の許可が得られず、残念ながら植物園には入園できませんでした。急遽吉田山の散策に変更しました。公告期間がほとんど無かったにもかかわらず、１４名の方にお越しいただき関係者ふくめ約２０名で出かけました。裏参道より入り西斜面を散策しました。往路は山頂側のコナラ二次林、復路は吉田神社側のツブラジイ林を歩きました。林全体の雰囲気をつかんでもらうこと、コナラやアラカシなど主だった樹木について正確に認識すること、またそれら樹木の実生を探してみることなどをガイドから提案し、随時皆さんからの質問に答えるというやり方で、２時間半ほどかけました。
今回通った林を大まかに３つに分けることができます。施業によって遷移の押さえられたコナラ林、アラカシ、サカキ、ヒサカキの低木が生長した照葉樹林へ遷移しつつあるコナラ林、そして社有林でありヒノキが混生しながらも極相状態にあるツブラジイ林です。これらの違いは人間が林に手を加える度合いの違いによっており、林のあり方は人間と木々との関わりの歴史の反映だといえます。そのような観点を持って林や景色を見ることで、みなさんそれぞれの「自然の見方」に違った色合いをつけることができるのではないでしょうか。
出会った植物（樹木を中心に）と真菌類（きのこ）をあげておきます。
植物：タラヨウ、ソヨゴ（開花中）、アオハダ、ナナミノキ、タマミズキ、イヌビワ、カキノキ（落花中）、クサイチゴ（結実中）、コジキイチゴ（開花、結実中）、カナメモチ、ヤマザクラ（結実中）、ウワミズザクラ、ネジキ（開花中）、モチツツジ、カクレミノ、タカノツメ、タラノキ、クスノキ、タブノキ、カゴノキ、ガマズミ（開花中）、コバノガマズミ、コハクウンボク、トベラ、コツクバネウツギ、コナラ、アラカシ、ツブラジイ、クリ、クロバイ、シロバイ、アオキ、テイカカズラ（開花中）、アリドオシ、クチナシ、アカメガシワ、アカマツ、ヤマハゼ、フジ、イタチハギ（開花中）など。
真菌：アシボソチチタケ、ニセヒメチチタケ、ベニタケ属菌複数、アラゲキクラゲ、ツルタケ、イタチタケ、ムササビタケ、イヌセンボンタケ、カンゾウタケなど。
ちなみに植物園内では、シナユリノキ、ノハカタカラクサ、ヤマコンニャクなどが咲き始めました。

ガイド：今村彰生さん（総合地球環境学研究所）

**☆ガイドレポート：昆虫編**

モンキアゲハ、アオスジアゲハ、ナガサキアゲハ、ハナムグリ、センチコガネ、ヒメマルカツオブシムシ、シデムシの一種、コメツキムシの一種、トラカミキリの一種、ヘラクヌギカメムシ、ヒゲナガサシガメ、アオモンツノカメムシ、クマバチ、クリタマバチ、ナナフシモドキ（幼虫）、モリチャバネゴキブリ（幼虫）、ヤスデの一種など。

ガイド：京都大学農学研究科昆虫研有志

**☆参加者の感想**

参加者の感想文です。実名・匿名の指定がないかたはすべて匿名にいたしました。ご了承ください。

* 京都に来てまだ半年ちょっとしかたっていないので、色々な植物を見ることができて、知ることができて、よかったです。はじめてみる植物が多くてとても勉強になりました。　　　　　　　　　　（地球研のかた）
* 植物園に入れなかったのは残念でしたが、吉田山は奥が深いと思いました。また遊びに行きます。植物園から徒歩わずか３分くらいのところに、こんな自然もあるんだなあと改めて確認しました。　　（学部生のかた）
* 今回初めて参加したのですが、非常に興味深かったです。吉田山ということで僕としては特に興味を覚えての参加です。機会があるならば大文字山でも開催して頂きたいです。　　　　　　　　　　（初めて参加したかた）
* 面白かったです。勉強になりました。また土日にやっていただけることがあれば寄せていただくかもしれません。ありがとうございました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（京大農学部のかた）
* 今回は特別に植物園をとびだして、近くの吉田山での観察会でした。長い雨の後、そんなに暑くもなく寒くもない散策には絶好の気候でした。きのこがたくさんでていたのが予想外でうれしかったです。虫たちも活発に活動していました。人為的な影響も含めての森のなりたち、それにともなう樹種の分布についてかなり詳しく教えていただきました。京大植物園および吉田山は、京都御苑・下鴨神社・上賀茂神社・船岡山・東山連邦など一連の緑地帯の一部として、鳥や虫などの生き物が行き来するために大変重要な役目を果たしているそうです。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（理学部職員のかた）
* 今日はカナメモチを覚えることができました。　　　　　　　　　　　（農学部院生のかた）
* 植物園での観察会もいいですが、たまには別の場所もいいと思いました。吉田山が予想していたよりいい山なんだなと感心しました。植物園の観察会とは別にこういう企画もいいなと思いました。　（農学部院生のかた）
* いろいろ勉強になりました。また機会があれば参加をしたいと思いました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（京大フィールド科学教育研究センターのかた）
* 吉田山を一人で歩くきっかけになったと思います。　　　　　　　　（学外のかた）
* シイの板根・大きなシロバイが印象に残りました。ありがとうございました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（京大フィールド科学教育研究センターのかた）
* 今日の観察会は植物園ではなく、吉田山。なぜなら、今日は休日で植物園使用の許可がでなかったから。平日の観察会だと、時間が短いなと感じたり仕事の都合で行きたくても行けなかったりするので時々は休日の観察会開催を希望します。休日開催がダメな理由がよくわからないのできちんと納得のいく説明をしてもらうか、休日の観察会の開催を許可してほしいものです。　　　　　　　　　（地球研　瀧野佳洋子さん）
* 興味深いものでした。身近な吉田山がいろいろ教えていただいたおかげでより近くなりました。コナラを主に落葉樹の森と、アラカシ・ソヨゴ・ツブラジイの森がはっきりと分かれているのを知り大変面白かったです。大文字でもしていただけたらと思います。。虫のお話も楽しく聞かせていただきました。有り難うございました。（植物園近隣にすむ者より）